

令和元年9月11日(水)に開催した令和元年度第6回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 任期付教員の再任について

ア 趣旨

事務局から、英語・中国語教育センターの特任教員について、学長より再任の申出があったことの説明があった。

イ 主な意見・質問

・当該教員は、これまでも語学の授業を担当するとともに、一人一人の学生の必要に応じて、きめ細かに留学の支援をしている。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(2) 公立大学法人静岡文化芸術大学臨時職員就業規程の改正について

ア 趣旨

事務局から、10月4日に発効する静岡県最低賃金を踏まえ、県の臨時職員単価に準じて現行の臨時職員賃金単価を増額改正するとの説明があった。

イ 主な意見・質問

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(3) 受託事業について

ア 趣旨

事務局から、静岡県より公募により決定した授産品の愛称を基にロゴマークとそのキャッチコピー等の作成について、受託したい旨の説明があった。

イ 主な意見・質問

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

2 報告事項

(1) 平成30事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について

事務局から、静岡県公立大学法人評価委員会より平成30事業年度に係る業務の実績に関する評価結果の通知があり、全体として「中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる」との評価であったことの報告があった。

(2) 平成30事業年度に係る財務諸表及び利益の処分の承認について

事務局から、静岡県知事より平成30事業年度に係る財務諸表及び利益の処分について承認されたという報告があった。

(3) 運営費交付金の算定方法見直しに伴う中期計画の変更の認可について

事務局から、静岡県が従来の効率化係数による算定ルールを廃止し、大学の成果指標の達成度等による算定方法を採用したことに伴う中期計画の変更が、認可されたという報告があった。

(4) オープンキャンパス2019実施報告について

事務局から、8月10日、11日に実施したオープンキャンパスでは、前年度を700人上回

る参加者があり、特に高校3年生の参加が多かったという報告があった。

(5) 受託事業の取り下げについて

事務局から、今年度5月の役員会にて承認され受託した「農林環境専門職大学（仮称）デザイン監修業務委託」について、委託者の静岡県より建築士法に抵触する可能性があり、検証の結果、共同研究として進めたいという申し出があったため、当該受託事業は取り下げとなったという報告があった。

(6) 2019年度後期公開講座について

事務局から、10月から11月にかけて3回のユニバーサルデザインに関する公開講座を開催する報告があった。

以上